

事業番号	05 07 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	母子保健対策推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課	
		実施期間	S40 ~	E-mail	hoken-shippe@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・平成27年度に信州母子保健推進センターを設置し、市町村や専門機関と連携・協働して、母子保健を推進。母子保健事業の実施主体である市町村では、事業取組状況の差や小規模町村における人材育成機会の不足等がみられる。
- ・出生数減少が続く状況下、不妊を心配したことのある夫婦の割合は39.2%（R3年度）と増加傾向にある。
- ・小児・周産期医療では、分娩取扱施設の減少や初期救急を担う小児科医の減少等により、医療機関や医師の負担が大きい。

2 事業目的

県内のどこに居住していても質の高い母子保健サービスや小児医療・周産期医療の提供を受けることができるよう、市町村や専門機関との連携・協働による妊娠・出産から子育てまで一貫した支援体制を構築する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①信州母子保健推進センターによる母子保健サービスの均てん化**
- ・母子保健サービスの均てん化を図るため、乳幼児健康診査に関する技術研修会、母子保健課題に関する専門研修会を開催
 - ・小規模町村を支援するため、母子保健推進員による事業運営や困難事例等に関する助言を実施
- ②妊娠を希望する夫婦への支援**
- ・プレコンセプションケアや妊娠出産に関する正しい知識の普及や、相談窓口・助成事業を周知するため、Webサイト「妊活ながの」による情報発信の実施
 - ・検査や治療が必要な者への経済的負担を軽減するため、妊活検診（不妊検査）及び不妊治療（先進医療）の費用を助成
- ③小児・周産期医療提供体制の維持**
- ・周産期医療体制を整備するため、周産期母子医療センターの運営費補助を実施
 - ・小児初期救急医療体制を維持するため、休日夜間の子どもの病気やけがに対応するための電話相談（#8000）、センター方式による休日夜間急病センターへの運営費補助を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	新生児聴覚検査の公費負担を実施している市町村の割合	%	32.5	40.3	↗	93.5	↗	60	達成	長野県若者・子育て応援プロジェクトにおいて、令和6年度までに実施市町村の拡大を目標としており、全ての市町村が実施することを目指してR5年度は60%を目標とする	
②	Webサイト「妊活ながの」閲覧数	回	22,249	26,120	↗	177,035	↗	28,732	達成	プレコンセプションケアに関する情報の更新、動画や体験談の追加等により、閲覧数の1割増加を目指す	
③	小児救急電話相談（#8000）の相談件数	件	8,568	10,634	↗	15,050	↗	10,695	達成	R4年10月に19時～23時までの回線数を2から3に増設したため、相談対応できる件数の1割増加を目指す	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築											
4-1①	若者の結婚・出産・子育ての希望実現											

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	910,559	△ 8,256	902,303	352,271	680,752	20.5
R4年度	0	1,105,767	19,268	1,125,035	484,510	1,081,741	20.5
R3年度	0	1,583,473	380,093	1,963,566	767,743	1,432,627	21.5

事業番号	05 07 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	母子保健対策推進事業		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課

7 主な取組実績と成果

<p>①信州母子保健推進センターによる母子保健サービスの均てん化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康診査に関する技術研修会、信州大学等との協同による専門研修会を開催し、計5回 821人が参加。 ・市町村母子保健事業の質の向上及び保健師等の資質向上のため、市町村が実施する母子保健事業や困難事例への助言を44市町村に実施。また、支援後も体制を維持できるよう、相談等フォローアップを継続的に実施している。 ・「信州母子保健推進センターだより」による市町村等への情報発信を11回実施。 <p>②妊娠を希望する夫婦への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを持ちたい夫婦等の将来の妊娠の希望を叶えるため、県独自で妊活検診（不妊検査）費用助成事業を実施し、318件助成。 ・不妊・不育症治療が必要な患者の経済的負担を軽減するため、不妊治療（先進医療）費用助成事業を実施し、197件助成。また、不育症治療支援事業を実施し、38件助成。 ・妊娠を望む方が事業を知り、活用できるよう、チラシやWebサイト「妊活ながの」等による周知の工夫を行っている。 <p>③小児・周産期医療提供体制の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患児を抱える保護者に安心感を与えるとともに、小児科医及び救急医の負担軽減のため小児初期救急電話相談（#8000）による相談支援を実施。毎月の相談内容や応答率等の情報収集、関係機関へのチラシによる周知等を継続的に実施し、相談件数は15,050件と前年度から増加。 ・周産期の医療提供体制を整備するため、周産期母子医療センター運営事業を実施。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	新生児聴覚検査の公費負担を実施している市町村の割合	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
新生児聴覚検査の支払いシステムの構築により市町村における公費負担を推進し、保護者の窓口負担なく実施できる体制を整備。また、検査の必要性の啓発等に努めることにより、目標を達成した。							
指標②	Webサイト「妊活ながの」閲覧数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
定期的にWebサイトの見直しを実施。不妊治療に関するWebセミナー及び体験談の追加等の掲載情報の更新を行うことにより、目標を達成した。							
指標③	小児救急電話相談（#8000）の相談件数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
受託事業所との連携を密に行い、電話相談時の対応方法や医療機関情報などを確認したことにより、目標を達成した。							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州母子保健推進センターについて、市町村及び保健福祉事務所等との連携の中で地域の課題把握に努めるとともに、国の施策の動向を注視し、それらニーズに沿った支援内容の工夫が必要。 ・妊娠を希望する方へのプレコンセプション支援（将来の妊娠のための健康管理）及び不妊・不育症等に悩む方への支援について、妊娠出産に対する正しい知識をもち、必要な方が不妊・不育症治療費用助成事業を活用できるよう啓発していくことが必要。 ・小児救急医療電話相談事業（#8000）については、19時から23時の間は電話相談が多くながりにくい場合もあるため、委託事業所との相談件数や応答率等の情報共有により、適正な回線数及び相談受付時間等について、引き続き検討していくことが必要。
<p>(2) 事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州母子保健推進センターについては、国の動向や地域ニーズに応じた研修を企画するとともに、母子保健推進員が地域の状況等の把握、小規模町村等への支援を行うことにより、市町村母子保健事業の均てん化を推進していく。 ・妊娠を希望する方への支援については、チラシやホームページ等の内容を工夫し、住民や支援者への周知を行っていく。 ・小児救急医療電話相談事業（#8000）については、他県の状況を踏まえ電話相談の受付時間の工夫等、効果的な相談支援体制を検討していく。

事業番号	05 07 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	母子保健対策推進事業		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	母子保健推進事業		11,894 千円	10,168 千円	15,715 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州母子保健推進センター事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村保健師等を対象とした母子保健に関する研修会の開催 ・母子保健推進員による市町村母子保健支援 連絡会の開催 2回、推進会議の開催10保健所 36回、研修会 6回実施		
2	性と健康の相談センター事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・プレコンセプションケアに関する電話相談の実施【委託先：長野県助産師会】 ・不妊・不育専門相談センターの設置【委託先：長野県看護協会】 研修会の開催 1回、電話相談件数 163件、不妊・不育専門相談センター相談 370件		
3	旧優生保護法一時金支給事務	直接	優生手術を受けた者に対する一時金支給事務 一時金に関する相談件数 2件		
4	新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業	委託	不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査の実施【委託先：県内の分娩取扱い医療機関】 検査件数 6件		
5	妊婦訪問支援事業	補助金	市町村が実施する妊婦訪問事業に係る費用の一部助成 実施なし		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	心身障害発生予防事業		50,278 千円	46,860 千円	43,732 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	先天性代謝異常等検査事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> ・先天性代謝異常等検査の実施【委託先：県立こども病院】 協議会の開催回数 1回、検査件数 12,413件		
2	難聴児支援センター事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> ・難聴児療育支援員による巡回相談（保育園、学校等） ・難聴児支援センターの設置【委託先：信州大学医学部】 相談件数 延341件		

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	母子医療給付事業	1,129,470 千円	821,977 千円	406,946 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	未熟児養育医療費等給付事業	負担金 委託	・未熟児養育医療費の助成 養育医療費助成市町村数 51市町村	
2	小児慢性特定疾病医療支援事業	直接 委託	・小児慢性特定疾病に係る医療費の助成 ・移行期医療センターの設置【委託先：信州大学付属病院】 小児慢性特定疾病助成件数 21,719件	
3	不妊治療支援事業	直接	・妊活検診（不妊検査）、不妊治療（先進医療）に要する費用の一部助成 ・Webサイト「妊活ながの」による妊娠・出産に関する情報発信 不妊検査費用助成件数 318件、不妊治療（先進医療）助成件数 197件	
4	不育症治療支援事業	直接	・不育症に係る検査及び治療費の助成 助成件数 38件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	周産期医療対策事業	122,080 千円	110,302 千円	109,453 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	周産期医療対策事業	直接	・母体・新生児搬送状況に関する調査を実施 ・周産期医療連絡会を開催 周産期医療連絡会の開催回数 1回	
2	周産期母子医療センター運営事業	補助金	・周産期母子医療センター運営費補助 運営費補助施設数 10施設	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
5	小児医療対策事業	95,280 千円	90,600 千円	94,168 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	小児救急電話相談（#8000）	委託	・小児患者の保護者に対する電話相談事業（#8000）の実施 回線数 3回線、相談件数 15,050件	
2	小児初期救急医療体制整備事業	補助金	・小児初期救急を行う施設への運営費補助 運営費補助施設数 10施設	
3	小児救急救命センター運営事業	補助金	・重篤な小児救急患者への医療を行う小児救命救急センターへの運営費を補助 運営費補助施設数 1施設	
4	地域療育支援施設運営事業	補助金	・地域療育支援を行う施設の運営費を補助 運営費補助施設数 1施設	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
6	健康センター運営事業	23,625 千円	1,834 千円	10,738 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	・旧伊那総合健康センター改修工事 ・旧伊那総合健康センター土地賃借料	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用自家発電機の更新工事の設計を委託 ・自動扉の改修工事 整備個所数 1 か所、工事個所数 1 か所	